

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成24年11月13日

【四半期会計期間】 第142期第2四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社ソトー

【英訳名】 SOTOH CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 高岡 幸郎

【本店の所在の場所】 愛知県一宮市籠屋五丁目1番1号

【電話番号】 0586(45)1121(大代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理部長 上田 康彦

【最寄りの連絡場所】 愛知県一宮市籠屋五丁目1番1号

【電話番号】 0586(45)1121(大代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理部長 上田 康彦

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第141期 第2四半期 連結累計期間	第142期 第2四半期 連結累計期間	第141期
会計期間		自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(千円)	5,913,119	5,870,656	10,785,867
経常利益	(千円)	600,044	484,891	622,103
四半期(当期)純利益	(千円)	387,494	429,928	313,520
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	393,298	144,989	24,046
純資産額	(千円)	15,031,909	14,250,393	14,359,970
総資産額	(千円)	18,008,232	17,024,893	17,138,037
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	30.45	33.78	24.63
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	83.4	83.8	83.8
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	574,470	219,227	1,112,055
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	330,885	508,816	499,184
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	220,265	209,626	476,555
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	3,288,031	3,238,409	3,737,624

回次		第141期 第2四半期 連結会計期間	第142期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	2.51	20.98

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について重要な変更はありません。

なお、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中に記載した金額には消費税等の金額は含んでおらず、将来に関する事項の記載については当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に、緩やかな回復傾向にありますものの、欧州財政問題の長期化に加え中国や新興国の成長鈍化による世界的な景気低迷や円高等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

繊維業界におきましては、デフレの長期化の影響に加えて、円高による海外からの輸入圧力により、業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

このような情勢のなかで当社グループは、染色加工事業で培った「感性技術」をベースに、テキスタイル事業と一体となってグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現することを基本方針とし、差別化加工の開発・提案による売上高の確保、省エネ活動等によるコスト競争力の強化を図ってまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高5億7千万円（前年同期比0.7%減）、営業利益4億3千3百万円（前年同期比12.6%減）、経常利益4億8千4百万円（前年同期比19.2%減）、四半期純利益4億2千9百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

「染色加工事業」は、秋冬物における織物の生産減や燃料費値上がりの影響等により、売上高4億8千2百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益2億7千2百万円（前年同期比24.6%減）となりました。品種別売上高は、織物が2億4千1百万円（前年同期比10.2%減）、ニットが2億4千1百万円（前年同期比2.7%減）であります。

「テキスタイル事業」は、積極的な営業活動により売上高1億3千8百万円（前年同期比25.8%増）、営業損失1千4百万円（前年同期は営業損失3千3百万円）となりました。

「不動産賃貸事業」は、売上高2億7千9百万円（前年同期比増減なし）、営業利益1億7千5百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の総資産は、主に投資有価証券の減少等により、前連結会計年度と比べ1億1千3百万円減少し、170億2千4百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度並みの27億7千4百万円となりました。純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少等により1億9百万円減少し、142億5千万円、自己資本比率は83.8%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加額9億6千3百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益4億8千3百万円、減価償却費4億1千6百万円があったこと等により、2億1千9百万円の増加（前年同期は5億7千4百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資事業組合からの分配による収入2億7千1百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出5億7千7百万円、投資有価証券の取得による支出1億7千1百万円があったこと等により、5億8百万円の減少（前年同期は3億3千万円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2億5千4百万円があったこと等により2億9百万円の減少（前年同期は2億2千万円の減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高は、前連結会計年度と比べ4億9千9百万円減少し、32億3千8百万円となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、4千9百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	13,933,757	13,933,757	東京証券取引所 (市場第二部) 名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株であります。
計	13,933,757	13,933,757		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年7月1日～ 平成24年9月30日		13,933		3,124,199		359,224

(6) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
株式会社ダイドーリミテッド	東京都千代田区外神田3-1-16	1,595	11.4
大同生命保険株式会社	大阪市西区江戸堀1-2-1	846	6.0
株式会社トーア紡コーポレーション	大阪市中央区瓦町3-1-4	400	2.8
株式会社りそな銀行	大阪市中央区備後町2-2-1	367	2.6
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川2-27-2	362	2.6
株式会社ワールド	神戸市中央区港島中町6-8-1	330	2.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	314	2.2
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区内幸町1-1-5	295	2.1
タキヒヨー株式会社	名古屋市西区牛島町6-1	245	1.7
明治安田生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内2-1-1	221	1.5
計		4,978	35.7

(注) 上記のほか当社所有の自己株式1,206千株(8.6%)があります。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,206,300		
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,716,800	127,168	
単元未満株式	普通株式 10,657		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	13,933,757		
総株主の議決権		127,168	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が70株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ソトー	愛知県一宮市竈屋 5-1-1	1,206,300		1,206,300	8.6
計		1,206,300		1,206,300	8.6

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,150	1,738,459
受取手形及び売掛金	2 1,717,631	2 2,681,269
有価証券	1,901,953	1,591,799
完成品	156,037	218,837
仕掛品	227,737	229,922
原材料及び貯蔵品	313,740	267,182
繰延税金資産	258,171	237,617
その他	143,269	53,046
貸倒引当金	2,639	5,839
流動資産合計	6,627,050	7,012,295
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,677,308	1,589,159
機械装置及び運搬具(純額)	1,018,242	1,157,059
土地	1,149,777	1,149,358
リース資産(純額)	2,197	1,797
建設仮勘定	21,982	1,860
その他(純額)	50,818	70,189
有形固定資産合計	3,920,326	3,969,424
無形固定資産		
のれん	114,285	95,238
その他	17,292	26,201
無形固定資産合計	131,578	121,439
投資その他の資産		
投資有価証券	5,737,877	5,170,276
長期貸付金	550	550
繰延税金資産	157,008	157,515
その他	565,934	595,682
貸倒引当金	2,290	2,290
投資その他の資産合計	6,459,081	5,921,734
固定資産合計	10,510,986	10,012,597
資産合計	17,138,037	17,024,893

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	362,517	464,105
短期借入金	-	45,500
リース債務	798	798
未払法人税等	13,687	38,940
未払費用	293,861	317,382
役員賞与引当金	12,000	6,000
その他	595,366	554,152
流動負債合計	1,278,232	1,426,880
固定負債		
リース債務	1,398	998
退職給付引当金	514,557	522,469
長期預り保証金	618,663	618,663
繰延税金負債	289,410	134,362
資産除去債務	63,300	63,300
その他	12,506	7,826
固定負債合計	1,499,834	1,347,620
負債合計	2,778,066	2,774,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,348,828	1,348,828
利益剰余金	11,112,474	11,287,855
自己株式	1,361,621	1,361,640
株主資本合計	14,223,880	14,399,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,933	137,230
その他の包括利益累計額合計	135,933	137,230
少数株主持分	157	11,618
純資産合計	14,359,970	14,250,393
負債純資産合計	17,138,037	17,024,893

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,913,119	5,870,656
売上原価	4,894,776	4,859,271
売上総利益	1,018,343	1,011,385
販売費及び一般管理費	522,663	578,178
営業利益	495,680	433,206
営業外収益		
受取利息	3,036	2,644
受取配当金	79,300	57,054
投資事業組合運用益	-	3,917
負ののれん償却額	69,055	-
その他	4,945	12,165
営業外収益合計	156,337	75,781
営業外費用		
支払利息	-	211
売上割引	30,437	21,656
投資事業組合運用損	19,988	-
その他	1,547	2,228
営業外費用合計	51,973	24,096
経常利益	600,044	484,891
特別利益		
固定資産売却益	-	3,645
特別利益合計	-	3,645
特別損失		
固定資産処分損	24,425	4,708
投資有価証券評価損	164,215	-
特別損失合計	188,640	4,708
税金等調整前四半期純利益	411,403	483,828
法人税等	43,045	65,675
少数株主損益調整前四半期純利益	368,357	418,153
少数株主損失()	19,136	11,775
四半期純利益	387,494	429,928

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	368,357	418,153
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	24,940	273,163
その他の包括利益合計	24,940	273,163
四半期包括利益	393,298	144,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	412,435	156,765
少数株主に係る四半期包括利益	19,136	11,775

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	411,403	483,828
減価償却費	381,059	416,809
のれん及び負ののれん償却額	50,007	19,047
貸倒引当金の増減額(は減少)	-	3,200
役員賞与引当金の増減額(は減少)	7,000	6,000
退職給付引当金の増減額(は減少)	21,903	7,912
受取利息及び受取配当金	82,336	59,698
支払利息	-	211
有形固定資産処分損益(は益)	24,425	1,063
投資事業組合運用損益(は益)	19,988	3,917
投資有価証券評価損益(は益)	164,215	-
売上債権の増減額(は増加)	328,952	963,638
たな卸資産の増減額(は増加)	67,278	18,427
仕入債務の増減額(は減少)	9,619	101,588
未払費用の増減額(は減少)	10,027	23,521
未払消費税等の増減額(は減少)	466	1,921
その他	58,303	84,416
小計	565,837	87,572
利息及び配当金の受取額	82,336	59,698
利息の支払額	-	211
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	73,703	71,744
営業活動によるキャッシュ・フロー	574,470	219,227
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(は増加)	39,243	16,371
有価証券の売却及び償還による収入	500,000	-
有形固定資産の取得による支出	318,875	577,961
有形固定資産の売却による収入	564	7,564
投資有価証券の取得による支出	2,798	171,860
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,802	1,538
投資事業組合からの分配による収入	146,386	271,266
その他	42,050	22,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	330,885	508,816
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(は減少)	-	45,500
配当金の支払額	254,797	254,707
自己株式の取得による支出	68	19
少数株主からの払込みによる収入	35,000	-
その他	399	399
財務活動によるキャッシュ・フロー	220,265	209,626
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	685,091	499,215
現金及び現金同等物の期首残高	2,602,940	3,737,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,288,031	3,238,409

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形割引高	200,858千円	72,360千円

- 2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形	104,936千円	67,964千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
給料及び手当	144,678千円	148,482千円
役員報酬	35,910 "	38,466 "
減価償却費	4,719 "	7,072 "
退職給付費用	11,038 "	9,467 "
研究開発費	32,186 "	49,844 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
現金及び預金	1,454,213千円	1,738,459千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金等	67,431 "	91,850 "
追加型公社債投資信託	1,901,249 "	1,591,799 "
現金及び現金同等物	3,288,031 "	3,238,409 "

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	254,551	20	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月10日 取締役会	普通株式	254,549	20	平成23年9月30日	平成23年12月1日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	254,548	20	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月7日 取締役会	普通株式	254,547	20	平成24年9月30日	平成24年12月3日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産賃貸事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,593,075	1,040,234	279,809	5,913,119		5,913,119
セグメント間の内部売上高又は振替高	110,276		13,896	124,172	124,172	
計	4,703,351	1,040,234	293,705	6,037,291	124,172	5,913,119
セグメント利益又は損失()	361,279	33,209	167,609	495,680		495,680

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産賃貸事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,282,116	1,308,730	279,809	5,870,656		5,870,656
セグメント間の内部売上高又は振替高	161,665		13,224	174,889	174,889	
計	4,443,782	1,308,730	293,033	6,045,546	174,889	5,870,656
セグメント利益又は損失()	272,273	14,677	175,610	433,206		433,206

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	30円45銭	33円78銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	387,494	429,928
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	387,494	429,928
普通株式の期中平均株式数(株)	12,727,498	12,727,396

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

第142期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)中間配当については、平成24年11月7日開催の取締役会において、平成24年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額 254,547千円
1株当たりの金額 20円
支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成24年12月3日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月13日

株式会社ソトー
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松本千佳

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大谷浩二

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ソトーの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ソトー及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。